

## ジェラルール・フィリップ

Gerard Philipe

生年月日 1922/12/04

出身地 フランス／カンヌ

没年 1959/11/25

## 【バイオグラフィ】

■本名はGe' rard Robert Philip。ホテルの支配人をしていた父の希望から法学士になるためニースの法律学校へ進む。が、第二次大戦の戦火から逃れて南仏にやっていたマルク・アレグレ監督たちと付き合うようになってから演劇に興味を示すようになり、彼の勧めでカンヌの演劇学校に通うようになる。その後もアレグレの紹介で舞台に立つようになり、主演のマドレーヌ・ロバンソンから演技を学んだことも。やがてアレグレの弟の監督作で映画デビュー。その後も舞台と映画に出演作を重ね、43年にパリへ移住。そこでコンセル・ヴァトワールに入学して改めて演技を学び、幾つかの舞台で大成功を納めた。45年の「白痴」で映画でも注目を集め、47年の「肉体の悪魔」（日本公開は57年）で日本でも人気を博す。以降はフランスを代表する二枚目スターとして活躍。特にレネ・クレールの「悪魔の美しさ」からは3本に続けて出演してその地位を確立した。52年の元ジャーナリストと結婚。59年に肝臓ガンで死亡した。

## 【フィルモグラフィ】

|                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| ジェラルール・フィリップ 最後の冬 (2022) | 出演               |
| 危険な関係 (1959)             | 出演               |
| 熱狂はエル・パオに達す (1959)       | 出演               |
| 勝負師 (1958)               | 出演               |
| モンパルナスの灯 (1958)          | 出演 : モディリアーニ     |
| 奥様ご用心 (1957)             | 出演               |
| 男の世界 (1956)              | 出演               |
| 戦いの鐘は高らかに (1956)         | 監督, 脚本, 出演       |
| 夜の騎士道 (1955)             | 出演 : アルマン中尉      |
| 赤と黒 (1954)               | 出演 : ジュリアン・ソレル   |
| しのび逢い (1954)             | 出演               |
| 狂熱の孤独 (1953)             | 出演               |
| 夜ごとの美女 (1952)            | 出演               |
| 七つの大罪 (1952)             | 出演               |
| 花咲ける騎士道 (1952)           | 出演               |
| 愛人ジュリエット (1951)          | 出演 : ミシェル・グランディエ |
| 輪舞 (1950)                | 出演 : 伯爵          |
| 失われた思い出 (1950)           | 出演               |
| 悪魔の美しさ (1949)            | 出演               |
| 美しき小さな浜辺 (1948)          | 出演               |
| すべての道はローマへ (1948)        | 出演               |
| 美しい小さな浜辺 (1948)          | 出演               |
| 肉体の悪魔 (1947)             | 出演               |

パルムの僧院 (1947)

星のない国 (1946)

白痴 (1945)

出演

出演 : シモン / フレデリック

出演